

令和7年1月号

長柄駐在だより



長柄駐在所

35-3106

石川 利哉

～1月10日は「110番の日」～

緊急な事件・事故で110番通報をすると警察本部通信指令室につながり、警察官が場所や何があったのかを質問します。

慌てず、落ち着いてお話をください。

※いたずらや無言電話は、緊急な事件事故への対応が遅れてしまうのでやめてください。

相談ダイヤル「#9110」

緊急性のない相談などは、警察署や交番・駐在所に連絡してください。

千葉県警察相談サポートコーナー

☎043-227-9110（#9110）

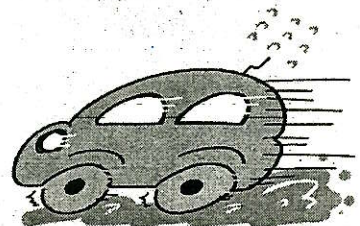
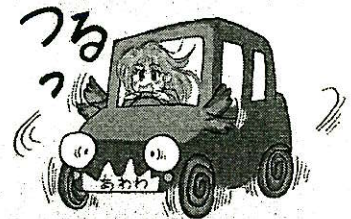
道路の凍結による事故に注意

1月になり、道路が凍結することが予想されます。

昨年の事故統計を見ると、長柄駐在所管内では、交通事故の発生件数は1月がもっとも多い結果でした。

事故件数が増加したのは、道路凍結によりスリップ事故や、いつもの感覚でブレーキを掛け、停まらずに追突してしまう事故が増えたことが原因だと思われます。

長柄町は山道や坂道が多数あり、道路が凍結する箇所が多いと思いますので、いつも以上に安全運転を心掛けてください。



新年明けましておめでとうございます

去年は、皆様方のご支援と警察活動へのご協力大変ありがとうございました。昨年ですが、前年より刑法犯認知件数を減少することが出来ましたが、依然として金属盗難が多発している状況です。また、11月には交通死亡事故が1件発生してしまいました。

今年もパトロールを強化し、事件事故の発生を減らすことが出来るよう努めますので、今年も皆様のご協力をどうぞよろしくお願いします。



長柄駐在所 事件発生状況

<11月15日から12月15日>

窃盗事件 3件

太陽光発電所ケーブル盗難、自動車のシート盗難事件が発生





「酔っていないから大丈夫だと思った」「お酒は抜けていると思った」…こういった理由で飲酒運転をする人が後を絶ちません。今回は、飲酒が運転に及ぼす影響やその時間について解説します。

飲酒運転事故はいつ発生？

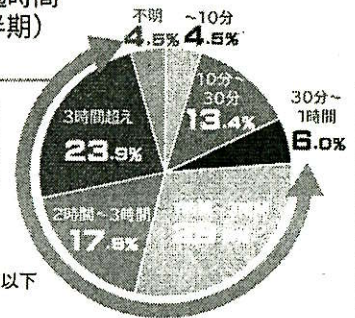
飲酒終了から運転開始までの経過時間のうち、
1時間以上経過後の事故が約7割
3時間超経過した場合の事故も2割以上

※人身事故のみ集計

**飲酒後、数時間たっても
お酒の影響による事故が発生！**

飲酒運転による人身事故における、飲酒終了から
運転開始までの経過時間
(県内、令和6年上半期)

1時間以上
経過後の
運転開始が
71.6%

※グラフの数値は小数点以下
第二位で四捨五入

こんな「誤解」していませんか？

誤解① 少し飲んだだけだから大丈夫？

アルコールは“少量”でも脳の機能を麻痺させます。
飲酒して運転すると、気が大きくなり速度超過などの危険な運転をする、危険の察知が遅れる、ブレーキを踏むまでの時間が長くなるなどの悪影響がわかっています。



**お酒を「少し」でも
飲んだら運転はダメ！**

誤解② 飲酒のあと、ひと眠りしたから大丈夫？



ビール500ml分に含まれる純アルコール(20g)を体内で分解するには、目安として **約4時間** かかります。
※体重60kg成人男性の場合(個人差があります)



睡眠中はアルコールの分解がさらに遅くなります
**「ひと眠り」程度では
お酒は抜けません！**

参考:政府広報オンライン「気づかず飲酒運転 意外と知らない お酒が抜ける時間【字幕付】」▶



飲酒運転をなくすための3つの約束

お酒を飲んだら運転しない

飲酒する場所に車で行かないようにするなどの対策を。
翌日に運転する予定があるときは、飲酒量・時間に注意！

運転する人にはお酒を飲ませない

飲酒運転するおそれがある人にお酒を勧める行為には、罰則があります。

お酒を飲んだ人には運転させない

飲酒運転と知りながら同乗する行為には、罰則があります。



千葉県警察ホームページにて、飲酒運転根絶に関する情報を公開しています

● 飲酒事故発生マップ ● 飲酒運転受刑者の手記 ● 動画 など 「飲酒運転根絶に向けて」▶



飲酒運転は絶対しない、させない、許さない！